



やまがた 冬の
あった回廊
YAMAGATA WARM & COZY WINTER TOUR CAMPAIGN
おきたま・かみのやま

県ホームページ (<https://www.pref.yamagata.jp/325001/kensei/joho/koho/news.html>) でも公開中！

令和2年12月発行 発行元 / 山形県置賜総合支庁 No.173

置賜地域と上山市の4市5町が連携し冬の観光の魅力を発信する「やまがた冬のあった回廊キャンペーン」を12月1日から来年3月31日まで開催中です。米沢牛や銘酒・ワイン、温泉、スキー・スノーボードといった当地域ならではの魅力がいっぱいですよ。

さて、キャンペーンのシンボルでもあり、ポスター等に表示している統一ロゴマークは、本県特産の「ある花」と雪の結晶を組み合わせていますが、「ある花」とはなんでしょうか？

クイズで知ろう！

主要地方道長井白鷹線「白鷹大橋」開通



令和2年12月6日（日）、新しく最上川に架橋しました「白鷹大橋」が完成し、午後2時に主要地方道長井白鷹線荒砥橋工区（白鷹町大字鮎貝～大字荒砥甲）の全線（延長1,040m）が開通しました。

当日は、午前10時から現地にて開通式典が執り行われ、吉村知事、佐藤白鷹町長、県選出国會議員などが参列しました。

式典では、白鷹町出身の関取「白鷹山（はくようざん）」関が地固めの四股を踏み、吉村知事、佐藤町長や地元小・中学生らによるテープカットやくす玉割りの後、式典参列者と大勢の町民による渡り初めを行い、開通を祝いました。

旧橋となる「荒砥橋」は、架橋から62年が経過し老朽化していたことや幅が狭く渋滞の原因となっていたことなどから、平成24年度より架替事業に着手し、この度、橋長323.3m、幅員16mの堂々とした橋が完成しました。

今後も旧橋撤去等の工事が続きますので、引き続き事業へのご理解、ご協力をお願いします。



主要地方道長井飯豊線 「中津川橋」通行止めを解除

ケーブルの損傷発見により、8月28日から全面通行止めを行っていた飯豊町小坂地内の主要地方道米沢飯豊線「中津川橋」は、ケーブルを補強する応急復旧工事を実施し、安全確認が完了したことから、12月7日午前7時に全面通行止めを解除しました。

飯豊町中津川地区の皆様には、長期間にわたって広域の迂回にご協力をいただき、また、全国各地から集まった施工会社スタッフに温かいご支援をいただきました。深く感謝申し上げます。

なお、ケーブルを取り換える本復旧工事については、来年度以降に行う予定です。



夜間作業（11月12日）



中津川橋全景（11月17日）



ロープスタッフによる復旧作業（11月18日）



通行止め解除後（12月7日）

お願い

- 仮設の鋼材が腐食するおそれがあるため、中津川橋では、今シーズンの凍結抑制剤の散布をしません。ご通行の際は速度を落とすとしていただくなど、路面凍結時のスリップに十分ご注意ください（中津川橋前後のカーブ等には例年通り散布します。）。
- 片側交互通行や車両の重量規制は行いませんが、総重量20tを超えるなどの特殊な車両は、これまでどおり道路法に基づく特殊車両通行許可を受ける必要があります。

特集

置賜地域における道路整備の成果について

「白鷹大橋」がついに完成し、12月6日（日）に開通しました。

この機会に、置賜地域における道路整備の成果として、平成21年度の「山形県道路中期計画」策定以降の主な完成箇所を紹介します。



《トピックス》 やまがた冬のあった回廊キャンペーン開催！



置賜地域と上山市の4市5町が連携し冬の魅力を発信する「やまがた冬のあった回廊キャンペーン」を12月1日から来年3月31日まで開催中です。

米沢牛や日本酒・ワイン、温泉、雪遊びといった当地域ならではの魅力が満載です！！

期間中は、当地域にお越しの方を対象に、米沢牛や地元のお酒、郷土料理などが当たるプレゼント企画を開催します。さらに温泉旅館に宿泊した方には、Wチャンスで温泉宿泊券などより豪華な賞品が当たります。

皆さん、“おきたま・かみのやま”にお越しいただき、からだもこころもあったまってくださいね。詳しくは特設ホームページをご覧ください。

HPアドレス：<http://attakairou.oki-tama.jp/>

あった回廊

検索

■やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会事務局（置賜総合支庁観光振興室内） 電話0238-26-6046

事業報告

令和2年度置賜地域議員協議会を開催



置賜地域における課題や施策展開に関する調査・審議を行う、置賜地域議員協議会が、管内から選出された8名の県議会議員の出席のもと、11月13日(金)、置賜総合支庁本庁舎において開催されました。

審議に先立ち、渡辺総合支庁長から、新型コロナウイルス感染症への対応と地域経済の状況、農作物の作柄の状況、主要道路の整備状況について説明を行いました。

質疑では、7月豪雨に係る復旧事業の進捗状況、新型コロナウイルス感染者へのフォローアップ状況、フラワー長井線の活性化策など、県政全般について活発な議論が交わされました。

■総務課 企画調整担当 電話0238-26-6006

J A 山形おきたまオリジナルブランド新商品「デラ雪」関係者が知事を表敬訪問



J A 山形おきたまでは、平成28年度から置賜産デラウェアを使用した商品開発に取り組んでおり、このたび、グミ、アルコールフリー飲料、豆菓子に続く第4弾「デラ雪」が商品化されました。

発売を前にした10月22日(木)、J A 山形おきたまの木村敏和代表理事組合長、株式会社シベールの並木彰宏常務取締役など関係者が知事を訪問し、商品開発と11月1日(日)からの販売開始を報告しました。

「デラ雪」は、置賜産デラウェアを使用した濃厚なゼリーを生地で包んだ焼菓子で、食べた瞬間のほろほろとした口溶けとデラウェアの芳醇な香りを楽しめる商品に仕上がっています。試食した吉村知事は「新食感でインパクトがあるので、ぜひ皆さんに食べてほしい」と期待を述べました。

シベール各店のほか、同J Aの各支店・直売所などで3月までの季節限定で販売中です。ぜひ味わってみてください！

■農業振興課 生産流通担当 電話0238-26-6051

置賜創生懇談会を開催

10月30日(金)、置賜地域の各分野で活躍する8名の方々からご出席いただき、「ウィズコロナ・アフターコロナ時代における地域の振興・活性化に向けて」をテーマに、「置賜創生懇談会」を開催しました。

出席者からは、「コロナ禍の中で地方にいながら十分働けることが実証された。この機会に移住促進の取り組みを」、「オンラインを活用した新たな取り組みを始めるチャンスではないか」、「地域在住の外国人へのフォロー体制が重要」、「感染による差別解消の取り組みが重要」など多岐にわたる貴重なご意見等をお寄せいただきました。



【出席者】（五十音順）

伊藤 優子さん（株ニューメディア）
大垣 敬寛さん（株山のむこう）
齊藤 幸恵さん（置賜四季の暮らし舎）
平 浩一郎さん（株平野屋）
高橋 千夏さん（アルス株）
堀江 龍弘さん（株ホリエ）
宮部 壮司さん（白鷹みやべ農園）
山上 絵美さん（やまがた里の暮らし推進機構）

■ 総務課 連携支援室 電話0238-26-6019

「知事と若者の地域創生ミーティング」を開催

高畠町と小国町で「知事と若者の地域創生ミーティング」が開催されました。このミーティングは、明日の地域創生を考えることを目的として、開催地の首長が進行役を務め、参加した若者と対話を行っているものです。

高畠町では、10月23日(金)、屋代地区公民館で開催され、高校生4名を含む10～40代の10名が吉村知事・寒河江町長と対話しました。若者の定着・回帰、農商工の活性化、魅力の発信強化といった幅広いテーマで議論が展開され、吉村知事は「地域をつくるのは住民。高畠の元気が山形、日本の元気につながっていく。」と激励しました。

小国町では、11月11日(水)、小国町健康管理センターで開催され、高校生2名を含む10～40代の10名が吉村知事・仁科町長と対話しました。農業や観光、若者の移住・定住などさまざまなテーマで意見を述べ合い、吉村知事は「将来の小国は皆さんの肩にかかっている。町と一緒になり県もできることをやっていく。」と述べました。



《高畠町でのミーティングの様子》



《小国町でのミーティングの様子》

■ 総務課 企画調整担当 電話0238-26-6006



お知らせ

「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン実施中！（12月～1月）



国内において、まだ食べられるのに捨てられている食品が、年間で612万トンあるとされています。これは、1人1日あたりお茶碗にして約1杯分（約139グラム）もの食べ物を毎日捨てることに相当します。たいへんもったいないと思いませんか？

12月・1月は、「おいしい食べ物を適量で残さず食べきる」ために、「おいしく残さず食べきろう！」を合言葉に、キャンペーンを実施しています。

みなさんと、少しでも食品ロスを減らしましょう！

■環境課 電話0238-26-6034

油の流出事故防止

油断大敵！冬は油流出事故が多発します。

その多くは「うっかりミス」によるもの。

流出した油は土壌や河川へ流れ込み、環境汚染・生態系破壊を引き起こします。

油の拡散防止に必要な経費は、原因者が負担しなければなりません。

《油の流出事故を防ぐために》

- ホームタンクから灯油を小分けするときは、その場を離れない！目を離さない！
- ホームタンクや配管に破損や亀裂がないか常に点検を行う！

油流出事故が発生・発見した場合は、消防署や警察署、市町、総合支庁にご連絡ください。

油流出事故を防止して、きれいな川を守りましょう！



■環境課 環境保全担当 電話0238-26-6035
建設総務課 行政係 電話0238-26-6008

クイズで知ろう！の答え

A. 啓翁桜

統一ロゴマークは、暖かい「啓翁桜」のピンク色の花の中央に雪の結晶を配置しています。

冬に満開の花を咲かせる「啓翁桜」は、山形県が出荷量日本一を誇り、置賜地域は主要な産地です。“ひと足早い春”を楽しめる室内観賞用の切り枝として、12月下旬から3月まで全国に出荷されています。

